

# TSUDOI

## スタンダードプラン

### 週次レポート

TSUDOIはブロックチェーンと仮想通貨に特化した情報配信サービスです。

#### 本レポートコンテンツ

##### ◆TOP銘柄分析ガイド

今週の急上昇銘柄分析、上昇理由と将来予測

##### ◆狙い目：中堅銘柄発掘ガイド

世界トレンド銘柄の分析

##### ◆大穴：新規銘柄発掘ガイド

CMC新規リスト銘柄分析

#### ◆調査銘柄 早見表

|     |                                                                                                          |                                                                                                     |                                                                                                             |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| TOP |  <u>BNB</u>          |  <u>Mantle</u> |  <u>Zcash</u>          |
| 中堅  |  <u>Pancake Swap</u> |  <u>Four</u>   |  <u>Chain Opera AI</u> |
| 新規  |                                                                                                          |                                                                                                     |                                                                                                             |

このレポートはTSUDOIの有料サービス、スタンダードプランの加入者専用の情報です。レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。

レポートの読み方については、一覧に含まれる [「必見！成功へ導く3つの仮想通貨投資術」](#) をご覧ください。



とは

TSUDOIリサーチチーム内では、関連ニュースから中長期的に注目を集め、価格高騰が期待できると予想した銘柄にGoodマークを付けています。こちらのマークを付与した銘柄のみ、AIによる相場分析の情報も記載しております。



有料  
レポート

# 週次トークン価格高騰 TOP銘柄

## トップ銘柄 分析ガイド 10/10

本分析ガイドは、Coinmarketcap（CMC）サイトにて、7日間を通してトークン価格が最も高騰もしくは下落したTOP銘柄を調査し情報を提供するものですが、今週は、中堅銘柄同様、検索トレンドを中心に話題となっている銘柄を週次でまとめて分析となっています。この分析から、市場で何が起こったのか、どの銘柄が注目されているのかを把握することができます。

| CMC Rank | プロジェクト                                                                                            | カテゴリー   | 時価総額                | トークン価格      | 市場規模<br>ベンチマーク<br>比較 | 上昇率<br>7days |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|---------------------|-------------|----------------------|--------------|
| #3       |  <b>BNB</b>     | Layer1  | ¥27,279,692,532,901 | ¥195,998.44 | 2.93倍<br>(ETH比)      | 23.92%       |
| #21      |  <b>Mantle</b> | Layer2  | ¥1,281,099,154,607  | ¥393.82     | —                    | 31.74%       |
| #40      |  <b>Zcash</b>  | Privacy | ¥422,361,623,316    | ¥25,985.35  | 2.26倍<br>(XMR比)      | 17.97%       |

## TOP銘柄チャート

上記画像は、Coinmarketcap（CMC）で記載されている7日間の価格推移を表示したチャートとなります。基軸通貨であるBTC価格は、直近7日間で、+3.5%となっております。





参照元：Coinmarketcap

## 銘柄の価格高騰要因(考察)



TSUDOIリサーチチーム内では、関連ニュースから中長期的に注目を集め、価格高騰が期待できると予想した銘柄にGoodマークを付けています。

### BNB：BNB (GOOD)

本銘柄は、直近3カ月で4度目の選出となります。

注目ポイント：時価総額3位浮上、バイナンス経済圏が再び活況へ

10/8 世界最大級の取引所バイナンスの取引量回復に伴い、同社の発行するBNBの評価も高まっています。直近、時価総額ランキングで、XRP（リップル）とUSDT（テザー）を抜き3位へ浮上したことが報じられています。また、CZ氏が関与する分散型取引所「Aster」も話題となり、ミームコインを含めBNBチェーン上の取引活性化に貢献しています。取引が増えるとBNBの手数料支払いが増加し、自動的にトークンが市場から回収される仕組みが働くため、BNB価格の持続的な上昇につながる流れが形成されています。

### AIによる相場分析：BNB

現在のBNBはおおむね上昇傾向にありますが、今は一時的に休んでいる段階です。下は1,240ドル（約18.7万円）が支えとなり、ここを保てば再び上昇し、1,300ドル（約19.6万円）を超えると1,350ドル（約20.3万円）を目指す可能性があります。ただし、1,240ドルを下回ると1,200ドル（約18.1万円）まで下がるおそれがあります。

## Mantle : MNT (GOOD)

本銘柄は、直近3カ月で6度目の選出となります。

注目ポイント：従来金融統合アプリ「UR App」開始で資金流入加速

10/2 Mantleは、従来型金融サービスと暗号資産を統合した新アプリ「UR App」を正式にリリース。このアプリはスイスの規制金融機関の口座と連携し、ユーロやドルなど複数通貨に対応した口座を提供します。さらに、Mastercard デビットカードでの決済や、年利5%のステーブルコイン Ethena USDe の自動付与、ゼロ手数料での資金変換も実際に稼働しています。現在は40カ国以上で限定公開中ですが、取引はすべてMantle ネットワーク上で処理されるため、利用拡大がそのままMNT トークン需要の増加につながります。既存金融とブロックチェーンを統合した初の主要 L2 として、UR App の普及はMantle エコシステム全体の成長を支える基盤となるでしょう。

### AIによる相場分析：MNT

MNT（約2.31ドル・約350円）は一時の上昇後に落ち着き、今はやや様子見の動きです。下では約2.25ドル（約340円）が支えとなり、ここを保てば反発の可能性がありますが、割れると約1.80ドル（約270円）まで下がるおそれがあります。長い目ではまだ上向きの流れが続いています。

## Zcash : ZEC

本銘柄は、直近3カ月で1度目の選出となります。

注目ポイント：分散型取引所対応でプライバシー通貨の需要拡大

9/30 分散型取引所「THORSwap」がZcash（ZEC）のサポートを開始し、中央管理の取引所を使わずに、ビットコインやイーサリアムなどの主要通貨からZcashに直接交換可能になりました。また、10/6 大手資産運用会社GrayscaleがZcashの投資信託を機関投資家向けに提供開始し、大口投資家からの関心も高まっています。Zcashが採用する匿名送金技術（zk-SNARKs）が規制対応とプライバシー保護を両立しながら、より安全・効率的な取引インフラを構築する動きとして再評価され始めています。

# CMCサイト内 検索トレンド 狙い目：中堅銘柄

## 狙い目：中堅銘柄 発掘ガイド 10/10

このガイドでは、将来的に市場をリードする可能性を秘めた中堅銘柄を見つけるために、下記分析手法を採用しています。Coinmarketcap（CMC）における過去7日間の検索トレンドや訪問者数、RSIを分析し、注目を集めている中堅銘柄に関する情報を提供することです。

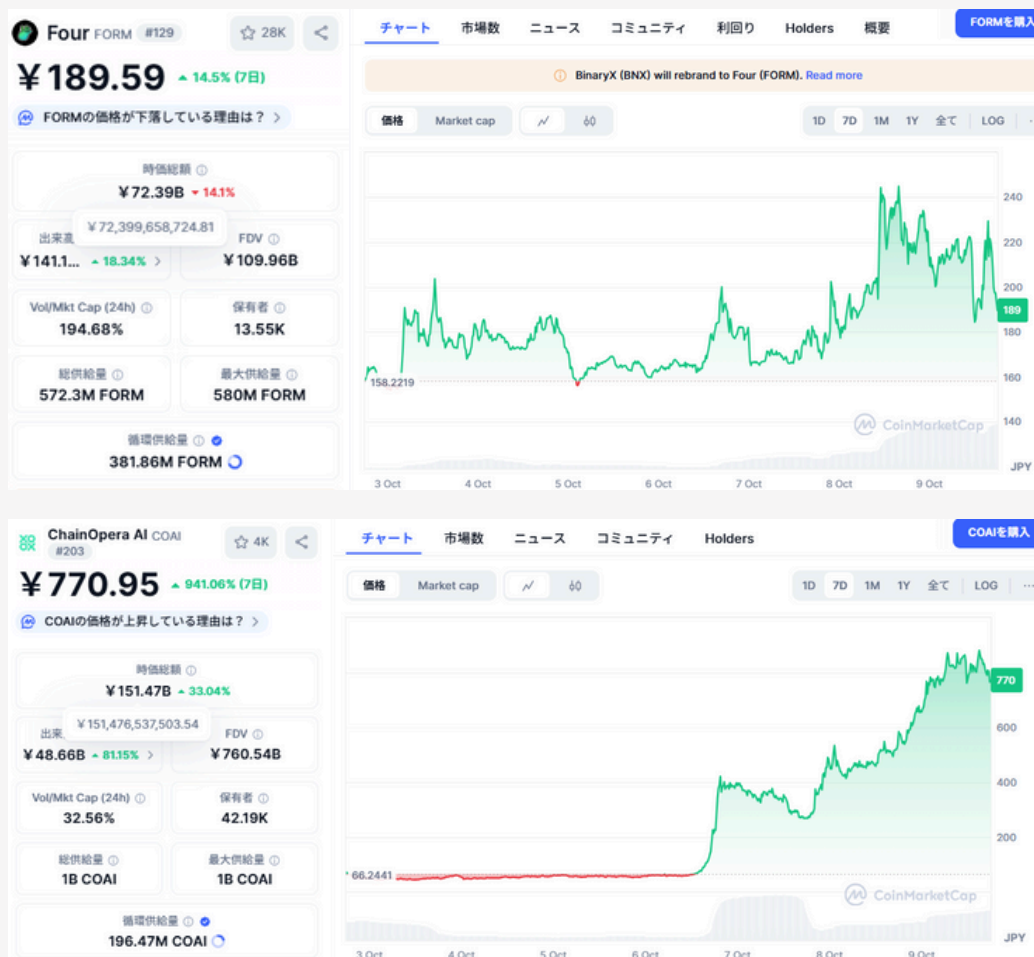
## 検索トレンド3銘柄

| CMC Rank | プロジェクト                                                                                                    | カテゴリー         | 時価総額             | トークン価格  | 市場規模<br>ベンチマーク<br>比較 | 上昇率<br>7days |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------------------|---------|----------------------|--------------|
| #70      |  <b>Pancake Swap</b>   | DEX           | ¥202,095,421,439 | ¥587.40 | 11.40倍<br>(HYPE比)    | 46.32%       |
| #129     |  <b>Four</b>           | DEX           | ¥72,399,658,724  | ¥189.59 | 4.10倍<br>(PUMP比)     | 14.5%        |
| #203     |  <b>Chain Opera AI</b> | AI & Big Data | ¥151,476,537,503 | ¥770.95 | 3.59倍<br>(NEAR比)     | 941.06%      |

## 狙い目：中堅銘柄チャート

以下の画像は、CMCでの7日間の価格推移のチャートとなります。基軸通貨であるBTC価格は、直近7日間で、+3.5%となっております。





## 検索トレンド中堅銘柄 注目要因(考察)



TSUDOIリサーチチーム内では、関連ニュースから中長期的に注目を集め、  
とは 価格高騰が期待できると予想した銘柄にGoodマークを付けています。

### PancakeSwap：CAKE

本銘柄は、直近3カ月で3度目の選出となります。

注目ポイント：CAKEPAD導入でデフレ加速、新たな収益基盤を確立

10/6 PancakeSwapは、新規プロジェクトが資金調達するための新サービス「CAKEPAD」を開始しました。一般ユーザーはCAKEPADを通じて新規トークンを早期に購入可能で、参加手数料は全額がCAKEトークンの市場供給を減らすための「バーン（消去）」に使われます。これにより、トークンの市場供給が徐々に減少し、希少性が高まるデフレ効果が生まれます。BNBチェーン上の主要な分散型取引所（DEX）としての地位を固めつつ、新たな収益源を確立することで長期的な成長基盤が強化される見込みです。



本銘柄は、直近3カ月で1度目の選出となります。

10/7 BinanceのCEOである CZ氏がSNS上で「BNB meme szn（ミームコインの季節）」と発言したことをきっかけに、Fourを軸にした ミームコイン取引プラットフォーム「Four.meme」の取引量が急増しました。この影響でFour.memeはわずか1日で1.4億ドルの収益を記録し、BNBチェーン上のミームコイン関連プロジェクトとしての存在感を大きく高めています。CZ氏の明確な支持と収益モデルの確立により、Fourは継続的にユーザーを惹きつけ、長期的な資金流入とプラットフォームの成長が期待されています。

本銘柄は、直近3カ月で1度目の選出となります。

ChainOpera AIはBNBチェーンへの統合を発表。現在、約300万人がサービスを利用し、そのうち4万人がCOAIトークンを保有しています。また、BNBチェーン上の取引所「ASTER」との提携により、流動性や取引の利便性が大きく向上しました。AIとブロックチェーンを統合した分散型インフラの革新性に加え、BNBチェーンという強力なエコシステムと連携したことで、中長期的に持続的な成長基盤が整い、さらなる価値創出が期待されます。一方、クリプト領域のAI分野は期待値が先行しやすいことには注意が必要となります。

このガイドでは、将来有望な「大穴銘柄」を発掘するため、CMC上で時価総額ランキング250位から500位に位置する銘柄を調査し、成長性の高い銘柄を選定する手法と、Tier1 VCが投資する銘柄の中から直近7日間で時価総額が急上昇したものを分析する手法を採用しています。大穴銘柄は、TOPや中堅銘柄の分析とは性質が異なり、時価総額が低いことから成長の幅が期待できる反面、リスクも伴うため、リスクリターンのバランスを慎重に判断する必要があります。

| CMC Rank           | プロジェクト | カテゴリー | 時価総額 | トークン価格 | 市場規模<br>ベンチマーク<br>比較 | 上昇率<br>7days |
|--------------------|--------|-------|------|--------|----------------------|--------------|
| 今週該当する銘柄はありませんでした。 |        |       |      |        |                      |              |

## 引用元：

本レポートにおけるデータおよび分析は、以下の情報源を基にしています。

- CoinMarketCap：<https://coinmarketcap.com/>
- CoinCarp：<https://www.coincarp.com/>
- Messari：<https://messari.io/>

## 注意事項

本レポートは、投資助言を提供するものではありません。提供される情報は、一般的な解説に限定されており、個別の投資判断に直接適用するものではありません。投資に関する最終決定とその結果について、当方は一切の責任を負いません。レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。商業利用に関するお問い合わせは下記よりご連絡ください。

発行元：TSUDOI

メールアドレス：[info@sigmainc.co.jp](mailto:info@sigmainc.co.jp)

ウェブサイト：<https://tsudoi-platform.co.jp/>